

## 第7回教育支援コーディネーター・フォーラム(報告②)

### 第1部 教育支援コーディネーターと企業・団体との交流 (10時15分から12時30分まで)

□オープニング□ 10:15~10:45

(1) 主催者あいさつ



ネットワーク協議会 会長  
直原 裕 (東京都教育庁次長)

ネットワーク協議会 副会長  
杉江和男 (経済同友会「学校と  
経営者の交流活動推進委員会」  
委員長)

本当の意味での、「地域に開かれた学校」を築き、社会全体で子供を育てていくために、学校や先生方の取組はもとより皆様のお力が欠かせないものと考えています。

大人がすべきことは、それは子供たちが自立していく過程において、「夢」や「希望」を与える、困難に直面したときに支えることだと思います。明日の日本を担う子供たちと一緒に育てていきましょう。

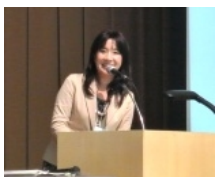
(2) オープニングメッセージ



(石田さん) 本日発表のテーマ「お仕事博覧会」は、平成18年度に始まった、教育課程内支援の中でも歴史あるプロジェクトのひとつです。

(藤原さん) コーディネーターの役割のひとつは授業のスムーズな進行や子供たちの安全を見守る上で必要な、寄り添ってくださる大人のサポーター探しです。「お仕事博覧会」は8人から10人の職業人から直接話を聞き、キャリア教育のひとつです。「できればもう少し職業を増やして」との先生からの要望に、フォーラムでの出会いを生かし、今年は20ブースを展開できました。

○「ネットワークがあつてよかった! つながった! 実現した!」  
石田幸代(杉並区立沓掛小学校支援本部事務局長)  
藤原千穂(杉並区立沓掛小学校支援本部学校・地域コーディネーター)



都庁での開催は4年目、共に学びあっていく場として、本日のフォーラムがあります。今日初参加という方がたくさんおられること、嬉しく思います。積極的に交流し、学校への“宝物”を持って帰りましょう。

香月よう子さん(フリーアナウンサー・コーディネーター育成企画委員)による司会進行

○情報交換に先立って  
生重幸恵さん(NPO法人スクール・アドバイス・ネットワーク理事長、  
第7期中央教育審議会委員、コーディネーター育成企画委員)

#### 〔第一部オープニングの感想〕

- ・〔コーディネーター〕実際にこのフォーラムでできたつながりから、授業支援をされたということが興味深かったです。是非自校でもと思いますが、そこは相手のあるところで、今後自身のスキルアップも計りながら、頑張りたいと思いました。
- ・〔コーディネーター〕ネットワーク協議会会長様のスピーチに元気付けられ、子供達の教育支援に頑張ろうという気持ちになりました。
- ・〔参加企業〕地域教育支援ネットワーク東京都協議会、教育支援コーディネーターの存在、役割がはっきりわかり、とても満足です。今後、当社の活動のため、取組を考えます。



ネットワーク協議会教育支援コーディネーター部会・コーディネーター育成企画委員の方々